

車載用ワンセグチューナー

LV-DT100



目次

はじめに	3
安全上のご注意	5
ワンセグとは?	8
商品構成	9
各部の名前(リモコン)	10
フィルムアンテナの取付け方法	11
接続方法	15
放送受信の準備をする	17
ワンセグ放送を受信する	19
色々な操作	20
メニュー画面の操作と設定	23
主な仕様	26
故障かな?と思ったら・・・	27
お問い合わせ	28

はじめに

この度は、車載用ワンセグチューナーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前には必ず説明書をよくお読み
ください。お読みになった後は、裏面の『保証書』とともに大切に保管してください。
本製品は日本国内のワンセグ放送専用となっていますので海外ではご使用になれません。
(For use in Japan only.)

本製品は、カーナビゲーションシステムやテレビ等の外部映像・音声入力端子の付いた機
器に接続して使うことにより、地上デジタル放送の携帯機器向け放送（通称：ワンセグ）
をご覧になれます。本製品は、地上デジタル放送の文字放送、データ放送、マルチ
チャンネル放送、および緊急放送の受信には対応しておりませんのでご注意ください。

はじめに

取り付け、取り扱いについてのご注意

- 取り付け場所について**
水のかかるところ、足で踏まれるところ、およびヒーターのダクトなど
温風の近くや、カーペットの下などの熱がこもるところ、直射日光の当た
るところには取り付けしないで下さい。
- エンジンをかけてご使用ください**
エンジンを止めた状態で長時間使用するとバッテリーが消耗します。
- 衝撃を与えないでください**
本体を落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障の原因となります。
- リモコンを落としたり、踏みつけたりなど衝撃を与えないでください**
無理な力をかけると部品がこわれ、故障の原因となります。
- アンテナを取付ける場合は…**
運転のさまたげになる所には取り付けしないでください。事故の原因となります。

免責事項について

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤
用、およびその他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は、一切の責任を負いか
ねます。**
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失な
ど）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。**
- 本機を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）や用途に使用した場合、保証の対象にはなり
ません。**
- お客様または第三者が、本製品の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたと
き、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。**

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください。

お使いになる本人や周囲の人々への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	この記号は、注意をしなければならぬ内容を表しています。枠の中に具体的な注意内容が描かれている場合もあります。
	この記号は、禁止される行為を表しています。枠の中に具体的な禁止内容が描かれている場合もあります。
	この記号は、行わなければならないことを表しています。枠の中に具体的な注意内容が描かれている場合もあります。

注意

<p>取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない</p> <p> ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。</p>	<p>コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す</p> <p> ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故や、けがの原因になります。</p>
<p>本体を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、エアバックの動作を妨げる場所、その他同乗者に危険を及ぼす場所に取り付けない</p> <p> 交通事故やけがの原因になります。</p>	<p>はずれたり・落下しないように、しっかり取り付ける</p> <p> 接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。</p>
<p>振動の多いところや不安定な場所に取り付けない</p> <p> 傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。</p>	

安全上のご注意 2

警告

<p>正しく配線を行う</p> <p> 誤った配線をすると発火や事故の原因となります。特にリード線がねじやシートレールの可動部分にかみ込まないように整形し、固定してください。</p>	<p>異物を入れない</p> <p> 誤機器内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災や感電の原因となります。</p>
<p>取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる</p> <p> 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザードウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。</p>	<p>本体をケースに入れたり覆ったりしない</p> <p> 内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。</p>
<p>分解や改造はしない</p> <p> 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理はサポートセンターにご依頼ください。</p>	<p>雷が鳴り出したらアンテナ線や本体には触れない</p> <p> 感電の原因となります。</p>
<p>運転者は走行中に操作をしたり、テレビを見たりしない</p> <p> 走行中に操作をすると、事故の原因となります。操作は安全な場所に停車して行ってください。</p>	<p>走行中は適正な音量で使用する</p> <p> 車外や周囲の音が聞こえない状態で運転は事故の原因となることがあります。</p>
<p>故障や異常のまま使用しない</p> <p> 煙が出る、異臭がするなどの異常な状態で使用すると発火などの原因となります。直ちに使用を中止してサポートセンターにご相談ください。</p>	<p>本体や、リモコンをぬらしたりしない</p> <p> 火災や感電の原因となります。</p>
<p>小部品などは乳幼児の手の届くところに置かない</p> <p> あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>	<p>リモコンを放置しない</p> <p> 運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入りこむと、運転を妨げて交通事故の原因になります。</p>

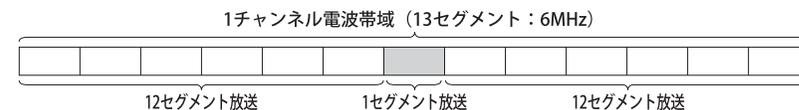
安全上のご注意 3

注意

<p>リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する</p> <p>❗ ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。</p>	<p>高温になる場所などに取り付けない</p> <p>⊘ 直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や事故の原因になることがあります。</p>
<p>コードをかみ込ませたり、引っ張ったり、傷つけない</p> <p>⊘ ショートや断線により、発火や故障の原因となる場合があります。</p>	<p>車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間使用しない</p> <p>⊘ 車のバッテリーがあがる恐れがあります。</p>
<p>水がかかる所やほこりの多い所に取り付けけない</p> <p>⊘ 火災や感電の原因となる場合があります。</p>	<p>必ず付属品や指定の部品を使用する</p> <p>❗ 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。</p>
<p>屋外では使用しない</p> <p>⊘ 屋外での使用は想定しておりませんので、思わぬトラブルを引き起こし、故障の原因となる場合があります。</p>	

ワンセグとは？

“ワンセグ”とは地上デジタル放送の携帯機器向け放送です。1チャンネル（6MHz）の帯域を13セグメント（区分）に分割し、そのうちの1セグメントを、携帯機器向けに利用していることから、“ワンセグ”と呼ばれています。残りの12セグメントでは固定機器向けにハイビジョン放送や、多チャンネル放送を行っております。



- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始されています。ワンセグは、2006年4月に開始され、地上デジタルテレビの放送地域拡大により、順次受信可能なエリアが拡大されています。ただし、放送局によっては、ワンセグが放送されない場合があります。安定した映像と音声、およびデータ放送が特徴です
- ワンセグは、テレビ放送事業者（放送局）などにより提供されるサービスです。
- 放送波で放送されるワンセグの映像・音声、データ放送の受信は、お申し込みが不要な無料サービスです。
- 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

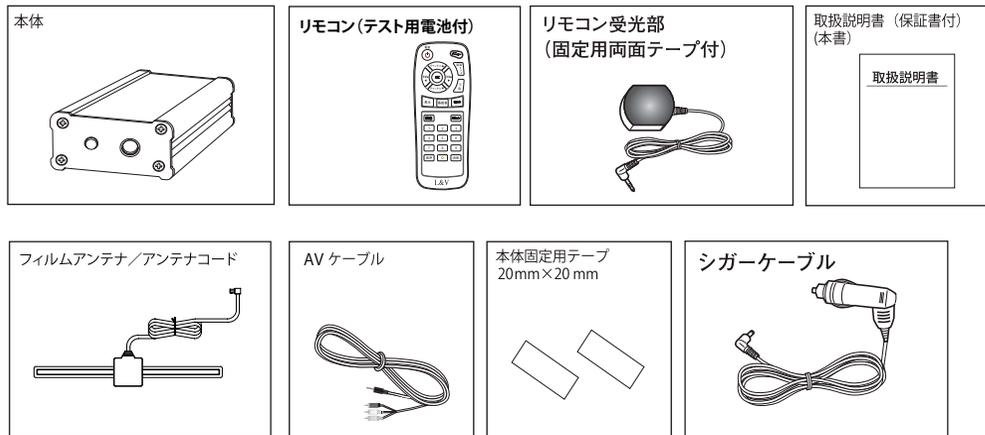
※ 社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

ご注意

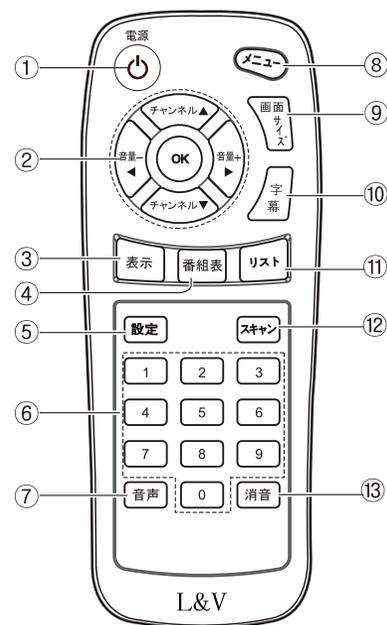
- デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で受信する場合は、車の場所や方向、速度、アンテナの取付け位置などにより受信状態が変化します。
- 本製品の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本体やアンテナケーブルに近づけると、その影響により映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- コピーガードがかかっている番組は、録画機器を経由してテレビで視聴すると、正常に受信ができない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本製品とテレビを接続してください。
- ワンセグは携帯機器用の放送のため、接続するテレビやモニターの画面の大きさによって多少画面が粗くなります。

商品構成

本機には次のものが同梱されています。設置、接続の前に必ずご確認ください。
万一、不足していたり破損している場合は、すぐに販売店までご連絡ください。



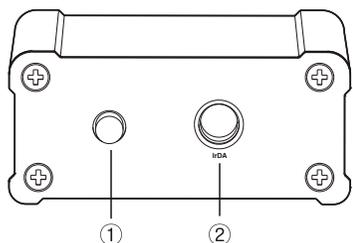
各部の名前 (リモコン)



- ①電源ボタン
- ②カーソル(上/下/左/右)ボタン
音量 (◀/▶) ボタン
チャンネル (▲/▼) ボタン
- ③情報表示ボタン
- ④番組表ボタン
- ⑤設定メニューボタン
- ⑥数字ボタン
- ⑦音声切替ボタン
- ⑧メニューボタン
- ⑨画面サイズ変更ボタン
- ⑩字幕ボタン
- ⑪リストボタン
- ⑫スキャンボタン
- ⑬消音ボタン

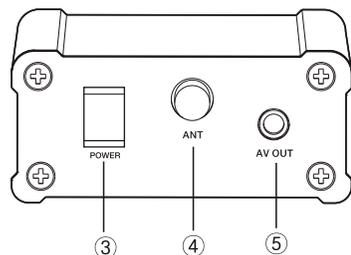
各部の名前(本体)

本体正面



- ① ^{パワー} POWER (電源) 表示ランプ
- ② ^{リモート} REMOTE リモコン受光部接続端子

本体背面



- ③ POWER (電源) 供給端子
- ④ ANT (アンテナ) 接続端子
- ⑤ ^{アウト} AV OUT 外部映像 / 音声出力端子

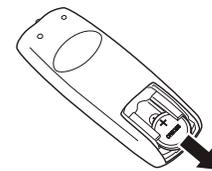
電池の取り替えかた

リモコンを押しても反応しにくくなったときは新しい電池に交換してください。

- ① 背面の電池カバーを外す。
- ② 古い電池をスライドさせて取り出す。
- ③ 新しい電池 (CR2025) を入れ、電池カバーを取り付ける。



電池カバーを押しながら下へスライドさせます。



電池は+極を上にして入れます。

フィルムアンテナの取付け方法

フィルムアンテナの設置には

ご注意

フィルムアンテナを取付ける前に必ずお読みください

- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には受信感度が極端に低下します。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置に取付けを行ってください。誤った取付けをすると車検不適合と判断され不合格になる場合があります。
- フィルムアンテナはフロントウィンドウ専用です。それ以外の場所に取付けをしないでください。受信感度が低下します。
- フィルムアンテナは、フロントウィンドウの車内側に貼り付けてください。
- アンテナの保護シートを剥がしたあと、アンテナ貼付面には手をふれないでください。指紋やゴミが付着し粘着力が弱くなります。
- 必ずケーブルおよびフィルムアンテナの引き回し等を十分に検討してから取付けを行ってください。一度貼付けると、貼り直しできません。
- 配線を束ねて取付けを行うと映像にブロックノイズが出たり音声が途切れたりすることがあります。
- 左ハンドル車に取付ける場合も本書にしたがって取付けを行ってください。
- 他のアンテナを取付けている場合、電波干渉を防ぐため他のアンテナから本製品のフィルムアンテナを15cm～30cm程度離して取付けてください。
- フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章などと重ならないように貼り付けてください。
- 車種によってはナビゲーションのAV入力端子がオプション（別売）の場合があります。確認の上、取付けを行ってください。

フィルムアンテナの取付け方法2

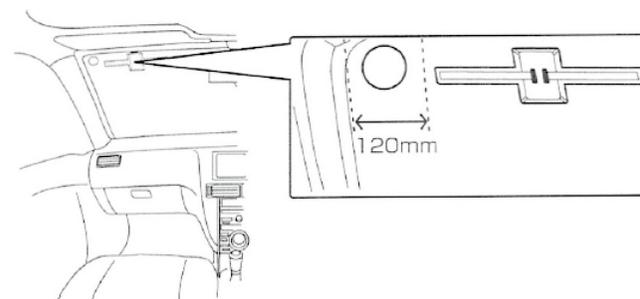
1. 貼付け位置について

※フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章と重ならないように貼り付けてください。（フロントウィンドウの端から120mm程度離す）

※フィルムアンテナはフロントガラス上部でガラス面全長の5分の1の範囲内に貼り付けてください。

※フィルムアンテナは、フロントウィンドウの内側に貼り付けてください。それ以外の場所には貼り付けないでください。

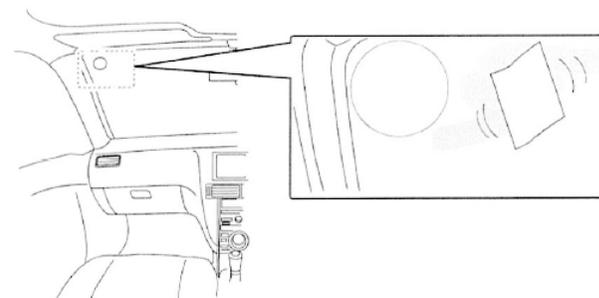
※道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に適合させるため、または、性能を充分に発揮させるために、必ず下図の位置に貼り付けてください。



2. フロントガラスを清掃する

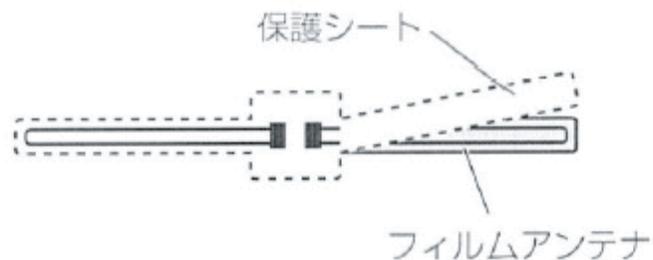
フィルムアンテナの貼り付け面を綺麗に拭いてください。

※取付け部の油分・水分を十分に取ってから取付けを行ってください。



フィルムアンテナの取付け方法3

3. フィルムアンテナの保護シート(透明)を剥がす
フィルムアンテナからゆっくりと保護シート(透明)を剥がします。



4. フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける

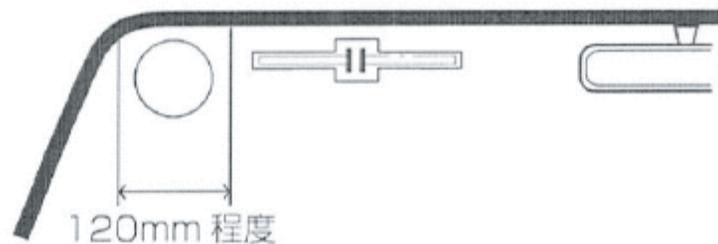
セラミックライン最下端にフィルムアンテナを水平に合わせ、フィルムアンテナを布などでこすってガラス面にしっかりと定着させてください。

※フィルムアンテナをこする際、ヘラなど固いものを使用しないでください。破損の原因となります。

※フィルムアンテナを一度貼付けると貼直しができませんので注意してください。

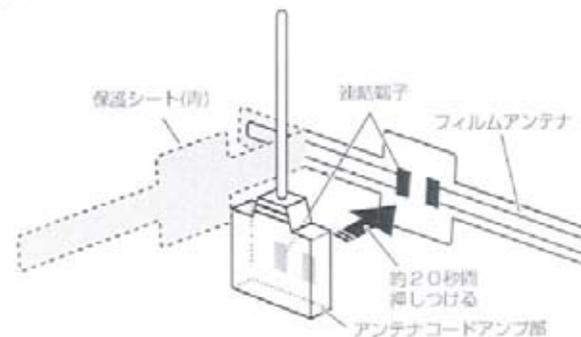
※フロントガラスのフチにあるセラミックライン部には貼らないでください。

※フロントガラスに他のアンテナ(TV、GPS等)がある場合は15cm~30cmぐらい離して貼ってください。

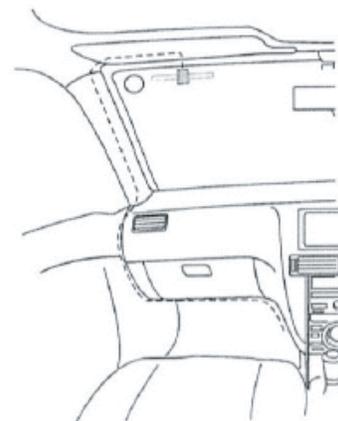


フィルムアンテナの取付け方法4

5. フィルムアンテナの連結端子に接続させ20秒間押し付ける
アンテナコード端子部のシールを剥がし、フィルムアンテナの保護シート(青)を剥がし、それぞれの連結端子を接続させ、約20秒間押し付けてください。

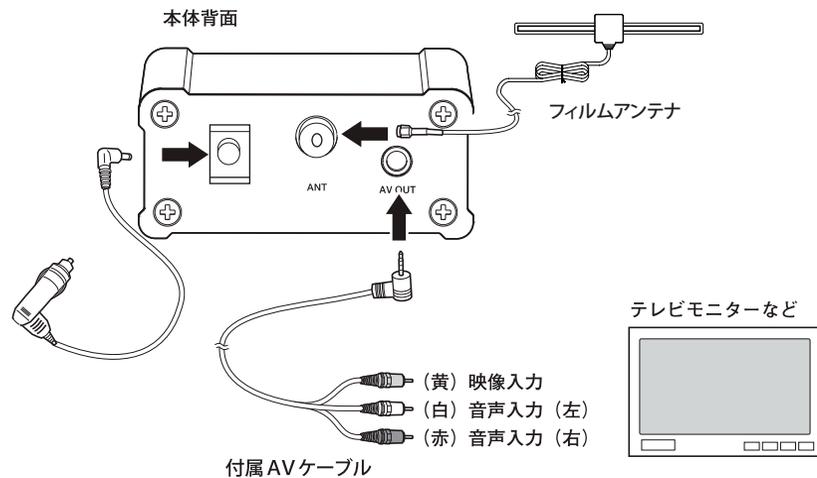


※フロントピラーにエアバッグを内蔵している場合は、ピラーを取外しせず配線を行ってください。

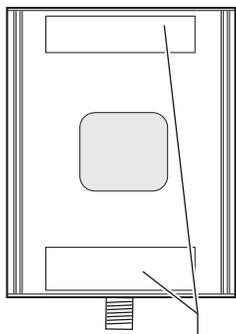


接続方法

アンテナ、モニター、電源を接続する



本体底面



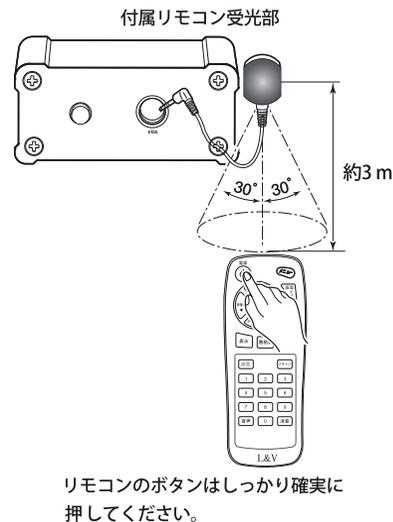
本体固定テープは機種名の記入してあるラベルを避けて貼ってください。

ご注意

- リモコン受光部はダッシュボードなど高温になるところには取り付けないでください。
- リモコン受光部に直射日光や強い照明が当たると、リモコンの動作が鈍くなります。リモコン受光部にリモコンを近づけて、操作してください。リモコンの動作範囲は、リモコンを受光部の正面にむけて約3m以内です。
- リモコン受光部とリモコンの間に物を置かないでください。動作しなくなる場合があります。
- リモコン受光部は指向性が強いので、傾けると動作しにくくなります。リモコンは受光部に対して平行に向けてご使用ください。

接続方法2

電源のオン/オフをするには



- ① 電源の接続をする。(15 ページ)
- ② リモコン受光部に向けてリモコンの電源ボタンを押す。
本体の電源表示ランプが明るく点灯します。



電源をオンにしたときの表示

ご注意

- リモコンと受光部の間に障害物があったり、距離が長いと操作できなくなります。
- リモコン受光部に強い光が当たっていると操作ができなくなります。

放送受信の準備をする

地域設定をする

はじめにお住まいの地域を設定して、受信できる放送局を記憶させます。
また、車で移動して別の放送エリアになった場合などは、もう一度地域設定を実行して受信できる放送局を登録し直してください。



「メニュー」ボタンを押し、メニュー画面を表示させる

テレビ画面下部にメニュー画面が表示されます。



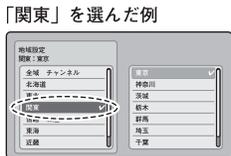
カーソル (右) ボタンを押しして「地域設定」を選び、「OK」ボタンを押す



地域設定



カーソル (上/下) ボタンを押ししてお住まいの地域を選び、「OK」ボタンを押す



「関東」を選んだ例

都道府県の設定欄の操作に移ります。
*「全域チャンネル」を選択するとすぐに受信できる放送局のサーチが始まります。車で移動して、地域が分かりにくい場合は、「全域チャンネル」を選択します。



カーソル (上/下) ボタンを押ししてお住まいの都道府県を選び、「OK」ボタンを押す

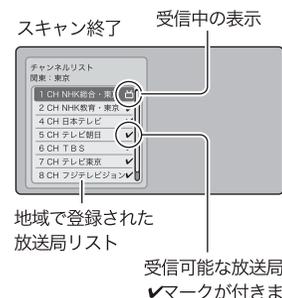


「東京」を選んだ例

放送受信の準備をする2

「チャンネルスキャン」が開始される

地域設定を終えて「OK」ボタンを押すと、自動的に受信できる放送局のサーチが開始されます。(チャンネルスキャンといいます)



「地域設定」で「全域チャンネル」を選んだときはスキャンを実行すると受信できる放送局のみ表示され、「✓」マークは付きません。

受信可能な放送局に
✓マークが付きます。

「放送が受信しにくくなったときには」

同一地域で移動して受信条件が変化するときなどは「チャンネルスキャン」を実行します。

「スキャン」ボタンを押すと設定された地域でチャンネルスキャンが実行されます。



「メニュー」ボタンを押しして「スキャン」を選んでチャンネルスキャンを実行することもできます。(23ページ)

ワンセグ放送を受信する

数字ボタンを押してチャンネルを選ぶには

はじめにお住まいの地域を設定して、受信できる放送局を記憶させます。また、車で移動して別の放送エリアになった場合などは、もう一度地域設定を実行して受信できる放送局を登録し直してください。



- 選局するときはチャンネル登録されたりリモコン番号を押します。
例) リモコン番号2の場合
リモコンボタン"2"または"0、2"と押す。
- 複数の放送局が同じリモコン番号で登録されている場合には、リモコン番号のキーを押すごとにチャンネルが切り換わります。
- 画面に"受信できません"と表示された場合は、チャンネルの登録がされておりませんので、地域設定 (17ページ) またはチャンネルスキャン (18ページ) を行ってください。

ご注意

- 選局後、映像と音声の出力までに若干時間がかかります。

リモコン番号と物理チャンネル

チャンネル登録中に表示される数字は"リモコン番号"と呼ばれ、それぞれの地域の放送局に割り当てられています。それに対し、今まで呼ばれていたチャンネルは"物理チャンネル"物理チャンネル"と呼ばれ、地上デジタル放送は13~62chまでを使用しております。本機は放送局リストや、情報表示部にリモコン番号を表示します。

カーソル (上/下) (チャンネル▲/▼) ボタンを押して放送を選ぶには



複数のチャンネルが登録されている場合、"チャンネル▲/▼" (CH) ボタンを押して登録されたチャンネルを切り換えます。

チャンネルリストから放送を選ぶには



「リスト」ボタンを押すと放送局リストが表示されます。カーソル (上/下) ボタンを押して選局し、「OK」ボタンを押します。

何も操作をしない場合約10秒間表示します。また、消したいときは再度「リスト」ボタンを押します。

「メニュー」ボタンを押して「チャンネルリスト」を選び選択することもできます。(23ページ)



色々な操作

音量を調節する



カーソル(左) (音量◀) ボタンを押すと音量が下がります。カーソル(右) (音量▶) ボタンを押すと音量が上がります。ボタンを押し続けると連続して音量が変化します。

一時的に音を消す(「消音」ボタン)



「消音」ボタンを押すと一時的に音声が消えます。もう一度「消音」ボタンを押すか、または音量◀ボタン 音量▶ボタンを押すと元の音量に戻ります。

- 消音が働いている間は常に消音表示がされています。



音声を切り換える(「音声」ボタン)



「音声」ボタンを押すと押すたびに下のように切り替わります。

- ① 主音声 M ◀ ↔ ▶ M : 主音声は左右のチャンネルから出力されます。
- ② 副音声 S ◀ ↔ ▶ S : 副音声は左右のチャンネルから出力されます。
- ③ 主音声・副音声 M ◀ ↔ ▶ S : 主音声と副音声は左右のチャンネルから出力されます。

- 約5秒後に表示が消えます。



M : 主音声を表します。
S : 副音声を表します。

色々な操作2

字幕表示を切り替える(「字幕ボタン」)



「字幕」ボタンを押すと、押すたびに字幕の表示、非表示を切り換えることができます。
この場合の「字幕」は通常放送で画面に表示される「テロップ」とは異なり、放送局から文字データとして送られてくるものです。

- 「メニュー」ボタンを押して「字幕設定」を選び変更することもできます。(25ページ)



字幕表示例

放送の情報を表示させる(「表示」ボタン)



「表示」ボタンを押すと、受信中のチャンネルの情報を表示します。
約5秒間表示された後、表示が消えます。

チャンネル表示 / 放送局名表示
放送時間表示 / 番組内容表示



色々な操作3

電子番組表の表示(「番組表」ボタン)



「番組表」ボタンを押すと電子番組表が表示されます。
もう一度押すと表示が消えます。

- 何も操作をしないと約15秒で表示が消えます。
- 「メニュー」ボタンを押して「番組表表示」から選ぶこともできます。(23ページ)



チャンネル表示/備装局表示
放送時間表示/番組内容表示

番組内容の表示
スクロール方式です。

番組表示カーソル(左・右)ボタン
を押すと次の番組表や以前の番組表
を選ぶことができます。

画面サイズを変更する(「画面サイズ」ボタン)



接続するテレビモニターの画面形状によって画面サイズの変更をします。
「画面サイズ」ボタンを押すと表示が切り換わります。
フル：画面いっぱいに映像を表示します。ワイド画面に接続して従来の4：3
の映像を映すと横長の映像になります。
ワイド：ワイド画面のテレビモニターを接続するときに選びます。
従来の4：3 の映像を映すと両脇に黒いスペースができます。



WIDE 表示

本機の設定	お使いのテレビが 従来型 (4:3)		お使いのテレビが ワイド型 (16:9)	
FULL	通常放送の見えかた		通常放送の見えかた	
	ワイド放送の見えかた		ワイド放送の見えかた	
WIDE	通常放送の見えかた		通常放送の見えかた	
	ワイド放送の見えかた		ワイド放送の見えかた	

※接続するテレビモニターの設定によっては画面表示が異なります。

メニュー画面の操作と設定

「メニューボタン」を押すと色々な絵表示（アイコン）が画面上に表示されます。リモコンボタンでアイコンを選ぶことによって、画面の表示を切り換えたり、本機の初期設定を変更することができます。

メインメニュー画面の操作方法



① 「メニュー」 ボタンを押す。
メインメニュー画面が表示されます。

② カーソル(左/右)ボタンを押してアイコンを選ぶ。

③ 「OK」 ボタンを押す。
選んだアイコンの内容が表示されます。

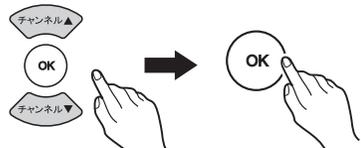
メニュー画面表示例

「地域設定」で設定された地域内で受信できる放送局をサーチして登録します。

登録した放送局のリストを表示します。
表示されたリストから放送局を選んで視聴することができます。(リモコンの「リスト」ボタンを押しても表示、選択することができます。→ 19 ページ)



【選局するときは】



電子番組表を表示します。
(リモコンの[番組表]ボタンを押しても表示することが出来ます。→ 22 ページ)



メニュー画面の操作と設定2

地域設定をします。
お住まいの地域で放送されている放送局を登録します。(→ 17 ページ)
また、車で移動して別の放送エリアに移ったときも「地域設定」を実行して受信できる放送局を登録し直します。

「関東」を選んだ例



「東京」を選んだ例



カーソル(上/下)ボタンで地域を選択し、「OK」ボタンを押すと都道府県設定となります。
カーソル(上/下)ボタンで都道府県を選択し、「OK」ボタンを押すとチャンネルスキャンが開始されます。

映像や音声などの設定を行います。
「セッティング」を選択すると各種設定アイコンが表示されます。設定方法は 25 ページを参照してください。

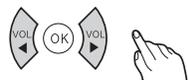


メニュー画面の操作と設定3

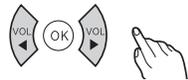
主な仕様

セッティング画面の操作方法

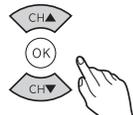
- ①「メニュー」画面から「セッティング」アイコンを選び「OK」ボタンを押す。
セッティングメニューが表示されます。



- ②カーソル（左/右）ボタンを押して設定したいアイコンを選ぶ。
設定内容が表示されます。



- ③カーソル（上/下）ボタンを押して項目を選び、「OK」ボタンを押す。
設定を終了するときには「メニュー」ボタンを押します。



 映像設定	<p>画面の表示方法を選びます。 フル：画面いっぱいに映像を表示します。ワイド画面に接続して従来の4：3の映像を映すと横長の映像になります。 ワイド：ワイド画面のテレビモニターを接続するときを選びます。従来の4：3の映像を映すと両脇に黒いスペースができます。</p>																						
	<table border="1"> <tr> <td>本機の設定</td> <td>お使いのテレビが従来型 (4:3)</td> <td></td> <td>お使いのテレビがワイド型 (16:9)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">FULL</td> <td>通常放送の見えかた</td> <td></td> <td>通常放送の見えかた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ワイド放送の見えかた</td> <td></td> <td>ワイド放送の見えかた</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">WIDE</td> <td>通常放送の見えかた</td> <td></td> <td>通常放送の見えかた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ワイド放送の見えかた</td> <td></td> <td>ワイド放送の見えかた</td> <td></td> </tr> </table> <p>※接続するテレビモニターの設定によっては画面表示が異なります。</p>	本機の設定	お使いのテレビが従来型 (4:3)		お使いのテレビがワイド型 (16:9)		FULL	通常放送の見えかた		通常放送の見えかた		ワイド放送の見えかた		ワイド放送の見えかた		WIDE	通常放送の見えかた		通常放送の見えかた		ワイド放送の見えかた		ワイド放送の見えかた
本機の設定	お使いのテレビが従来型 (4:3)		お使いのテレビがワイド型 (16:9)																				
FULL	通常放送の見えかた		通常放送の見えかた																				
	ワイド放送の見えかた		ワイド放送の見えかた																				
WIDE	通常放送の見えかた		通常放送の見えかた																				
	ワイド放送の見えかた		ワイド放送の見えかた																				
 字幕設定	<p>字幕のある放送をしているとき、字幕の表示または非表示を選びます。 字幕あり：字幕の表示をします。 字幕なし：字幕の表示をしません。</p>																						
 音声設定	<p>音声の設定をします。 音声主：主音声と副音声を放送しているとき、主音声のみを出力します。 音声副：主音声と副音声を放送しているとき、副音声のみを出力します。 音声主・音声副：主音声と副音声を放送しているとき、主音声と副音声の両方を出力します。</p>																						
 言語設定	<p>画面表示の言語を設定します。 日本語：日本語の画面表示をします。 英語：英語の画面表示をします。</p>																						

チューナー	ISBT-T 1セグメント	外形寸法 (mm)	41(W)×25(H)×64.3(L)mm
受信周波数	470MHz～770MHz	電源	DC 12V / 24V
受信チャンネル	UHF 13～62 CH	重量	65g
チャンネルサーチ	オートプリセット	動作温度	-20～+65℃
アンテナ方式	フィルムアンテナ	動作湿度	～90%
アンテナコネクタ	SMAコネクタ	保証期間	1年間
アンテナインピーダンス	50 Ω	入出力端子	DC 出力：専用 DC Jack
AV出力端子	Video：1Vp-p Audio：Max. 850mVrms AV 出力端子：3.5φ 4P Mini Jack	電源	DC 入力：専用 DC Jack

故障かな？と思ったら・・・

故障かな？とお思いになったときは、修理をご依頼される前に次の点をお調べください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店、もしくは **L&V カスタマーセンター 042-597-7253** にご連絡下さい。

症 状	原因と処置	ページ
電源が入らない (映像も音声も出ない)	電源ケーブルはきちんと接続されていますか？ →接続を確認してください。	15ページ —
リモコンが操作できない	リモコンの電池が消耗していたり電池の極性が違ったりしていませんか？ リモコンを受光部に向けて操作していますか？ リモコン受光部の間に障害物があったり距離がはなれすぎていませんか？ 受信異常により、本製品の操作ができなくなる場合があります。 →電源をもう一度入れ直してください。	10ページ 16ページ 16ページ —
電源を入れても映像がすぐに出ない	本製品は、電源を入れてもソフトウェアが起動して映像を表示するまでに、時間がかかる場合があります。	—
映像も音声も出ない (青い画面のまま)	アンテナがきちんと接続されていますか？ →接続を確認してください。 受信エリアにいますか？ →受信エリアなら、全体チャンネルスキャンをして下さい。 受信できない状態になっていませんか？ →車の場所や方向、速度により、受信状態が変化します。 一旦車を止めて受信できるか確認してください。	15ページ — —

- 本製品はマイコンを使用した機器です。
外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。
その場合は、リモコンで本体の電源を一旦切り、数秒後再度入れなおすか、シガーライターからシガーケーブルを抜いて、数秒後に挿し直してみてください。

お問い合わせ

カスタマーセンター	L&V カスタマーセンター
受付時間	平日10:00～12:00 13:00～17:00
定休日	土・日・祝日・ GW・夏季休暇・年末年始・ 弊社規定休業日
住所	〒190-0182東京都西多摩郡日の出町平井31-3 (株)日本電機 サービステクニカルセンター内 カスタマーサポート
TEL	042-597-7253

- 本書の内容の一部または全部を無断転載・転用する事を固くお断りいたします。
- 本書の内容に関して、将来予告無く変更する場合があります。
- 本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 商品のデザイン、仕様、概観、価格は予告なく変更する場合があります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一誤りや記載漏れ等、お気づきの点がございましたら、お買い上げの販売店または L&V カスタマーセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店または L&V カスタマーセンターまでご連絡ください。